

【2022 年度/総合基礎科目領域/外国語科目群】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
英語Ⅱ-1 (理学療法学科)		必修	1	2	前期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
井上 美奈子	B311	minoue	月・火曜日 12:10～13:00		
授業の目的・概要	<p>&lt;目的&gt;理学療法に関連したトピック (再生医療・糖尿病・脳卒中・変形性関節症・スポーツ障害) を理解する読解力、医療現場で使えるコミュニケーション能力を伸ばし、専門、医療に関係した語彙、表現の知識を増やし、医療現場において英語で基本的なコミュニケーションがとれるようになることを目的とする。</p> <p>&lt;概要&gt;医学・医療英語や専門領域 (リハビリテーション) に関係する内容を取り扱う。授業を通し鍵となる語彙や表現、内容を講義し、リーディング理解や重要英語表現、発音やリスニング、コミュニケーションスキルが身につけられるように構成されている。各トピック終了後にクイズを行いそれに対するフィードバック、質疑応答で理解を深め、理学療法士として活動するために必要な基礎英語力とコミュニケーション能力が身につけられるよう構成されている。</p>				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 演習 <input checked="" type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input type="checkbox"/> ディスカッション・ディベート <input checked="" type="checkbox"/> グループワーク <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> その他 ( )				
学習上の助言	会話練習やグループで取り組む課題があるので積極的に参加して欲しい。				
教科書	リハビリテーションの基礎英語 第3版 清水雅子編著 メジカルビュー社 2020年				
参考書	英和辞典、英英辞典				
外部教材	健康科学大学英語学習サイト <a href="http://www.akakemushi.com//main.php">http://www.akakemushi.com//main.php</a>				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	身体部位の語彙を増やす。			HSU (2)	
②	関連する語彙・表現を学び理学療法士が関わる疾患・障がいについて理解する。			HSU (2)	
③	基本的な体位・臥位を英語で表現できる。			HSU (2)	
④	基本的な動作を英語で表現できる。			HSU (2)	
⑤	頻度表現を含む生活習慣について質問、答えることができる。			HSU (2)	
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	Orientation オリエンテーション: 授業の進め方、成績評価、シラバスについて理解する。英語 I の復習をする。Body parts, muscles, bones 身体部位の語彙を増やす。	講義・演習	配布プリントで復習する。	0.5	
2	Current Topics in Rehabilitation Unit Regenerative Medicine & Rehabilitation 再生医療について語彙や表現方法を学ぶ	講義・演習	再生医療に関連する語彙を復習する。	0.5	
3	Current Topics in Rehabilitation Unit Regenerative Medicine & Rehabilitation 再生医療についての英文を理解する。	講義・演習	再生医療について配布プリントを再読し復習する。	1	
4	Current Topics in Rehabilitation Unit Regenerative Medicine & Rehabilitation 英文法や読解の応用練習を行う。	講義・演習	再生医療について総復習しクイズに備える。	1	
5	Quiz 1 (Regenerative Medicine) / Case Study: Sports Injury スポーツ選手のケースについて英文を読み、スポーツ傷害を含む整形外科系の障害における理学療法介入について学ぶ。	講義・演習 小テスト	ケース学習の単語や英語表現を復習しクイズに備える。	1	
6	小テストを返却しフィードバックを行う。Quiz 2 (Case Study) Diabetes 糖尿病に関連する語彙や表現方法を学ぶ。	講義・演習 小テスト	糖尿病に関する語彙や表現方法を復習する。	1	
7	小テストを返却し、フィードバックを行う。Unit Diabetes 糖尿病の病態・治療法・理学療法の役割についての文献読解をする。	講義・演習	文献を読み復習する。	1	
8	Unit Diabetes 糖尿病の病態、治療法、理学療法の役割について読解する。英文法を学ぶ。	講義・演習	英文法の確認をする。クイズ勉強を行う。	1	
9	Quiz 3 (Diabetes) Body positions 体位 (臥位)・Actions 動作 体位、基本動作の英語表現を学習する。	講義・演習 小テスト	動作、体位、基本動作の表現を復習する。	1	
10	小テストを返却しフィードバックを行う。Unit Stroke 脳卒中の病態、治療法・理学療法の役割についての語彙を学ぶ。	講義・演習	配布プリントで脳卒中に関連する語彙を復習する。	1	
11	Unit Stroke 脳卒中の病態、治療法・理学療法の役割についての英文を理解する。	講義・演習	脳卒中の病態、治療法・理学療法の役割の復習。	1	
12	Quiz 4 (Stroke) Unit Osteoarthritis 変形性関節症の原因、病態、治療方法について英語で学ぶ。筋骨系の語彙を増やす。	講義・演習 小テスト	変形性関節症に関する語彙表現を復習する。	1	

【2022 年度/総合基礎科目領域/外国語科目群】

13	小テストを返却し、フィードバックを行う。Unit Osteoarthritis 変形性関節症の原因、病態、治療方法について学ぶ。筋骨系の語彙を増やす。	講義・演習	教科書を再読し確認する。	1
14	Unit Osteoarthritis 変形性関節症の原因、病態、治療方法について英語で学ぶ。筋骨系の語彙を増やす。	講義・演習	クイズ勉強をする。	1
15	Quiz 5 (Osteoarthritis) 期末試験に向け総括を行う。	講義・演習 小テスト	これまでの授業内容について復習する。	2
試	筆記試験 達成度評価・評価のポイントを参照			

達成度評価								
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計	
		90	0	0	0	10	100	
総合力指標	知識・技術力	90	0	0	0	0	90	
	思考・推論・創造する力	0	0	0	0	0	0	
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0	
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0	
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0	
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10	
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0	
評価のポイント								
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点				フィードバックの方法		
試験	①	✓	各単元の Quiz (計 5 回 50%) により、理解度を評価する。学期末には、定期試験 (筆記試験 40%) を実施し、学期中に学習した内容全般について評価を行う。評価割合は総合評価の 90%にあたる。				Quiz や試験の採点、フィードバック、返却	
	②	✓						
	③	✓						
	④	✓						
	⑤	✓						
	⑥							
レポート	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
成果発表	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
ポートフォリオ	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
その他	①		授業中グループで行う文法・語彙・リーディングの課題における参加姿勢、意欲を評価する。10%				評価のポイント説明と全体の講評	
	②	✓						
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
備 考								
そ の 他		理学療法学科 2 年生を対象に 2 クラスに分かれて授業を行う。 大学が公表している感染対策および教員が示す授業方法を遵守すること。問題がある場合には対面授業の参加は認めない。尚、今後の新型コロナウイルス感染症の社会情勢によって再度シラバスの変更が行われることもある。授業中の私語は禁止。授業態度に問題がある場合は退出してもらおう。						